

目標達成計画

事業所名 グループホーム こもれびの家

作成日： 令和 3 年 4 月 10 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	1	【理念の共有と実践】 事業所として理念を掲げてはいるが、振り返る機会が少ないので、個々で事業所の理念を振り返り、支援とは何か？と事業所の理念に立ち返る必要性があると考えられる。	スタッフ個々が、しっかりと事業所の理念を理解し、実践に繋がれるようにする。	事業所の理念を振り返る事も大切だが、まずはユニットごとに理念の共有を図るために、ユニットごとに理念に通ずる目標を定め、短期的に意識付けが出来る様にする。また、会議の中だけではなく、日々の申し送りの中でも理念を意識できるよう管理者やリーダーを筆頭に伝えていく。	1年
2	35	【災害対策】 コロナ禍ではあるが、事業所として、自主訓練を行う機会が少なく、防災に対するスタッフ個々の意識も以前より薄くなってきている。	火災だけではなく、水害や、地震などを想定した避難訓練を2回以上行う。	火災時の避難訓練はもちろんだが、地震や水害などで、ライフラインが絶たれた時にどう動くか、再度マニュアルの整備を行い。また備蓄品の確認や訓練の中で備蓄品の試食会などを行い、災害時の逼迫性個々で感じられるような訓練の計画を立てていく。	1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。